

地方分権改革「提案募集」研修への講師派遣 (川崎市)

【開催日】 平成29年3月21日(火)【講義・演習】

【場 所】 川崎市役所第4庁舎2階第1・第2研修室

【講 師】 内閣府地方分権改革推進室
参事官補佐 小島 一夫、主査 栗原 貴史

【参加者】 入庁後3年以上・課長級未満の担当職員(企画担当部署及び各事業担当部署) 10名

【概 要】

○今回の研修は、庁内各部署から企画担当部署及び各事業担当部署の職員にご参加いただいた。

○研修前半では、「地方分権改革・提案募集方式ハンドブック」その他資料を用い、地方分権改革の意義と歩み、提案募集方式の概要・プロセス、これまでの提案募集の成果、地方分権改革による住民サービスの向上等について説明を行った。

○研修後半では、実際の事務における課題(支障事例)の整理や提案に際しての検討についての演習を、2班に分かれて行った。

○短時間・少人数ながら、各班とも複数の支障事例について活発な検討を行うなど積極的な演習風景となった。

○研修後のアンケートでは、「地方分権改革の認識が変わり、ハードルが下がった」「地方分権改革が現場の課題解決に役立つことが分かった」「分権改革の趣旨をもっと浸透できるとよい」「今後も本研修のような機会をいただきたい」等の前向きな意見が寄せられた。



受講者アンケート結果

問: 研修プログラム全体に満足した

⇒満足度 100%

問: 本研修を職場同僚に勧めたい

⇒お勧め度 60%

